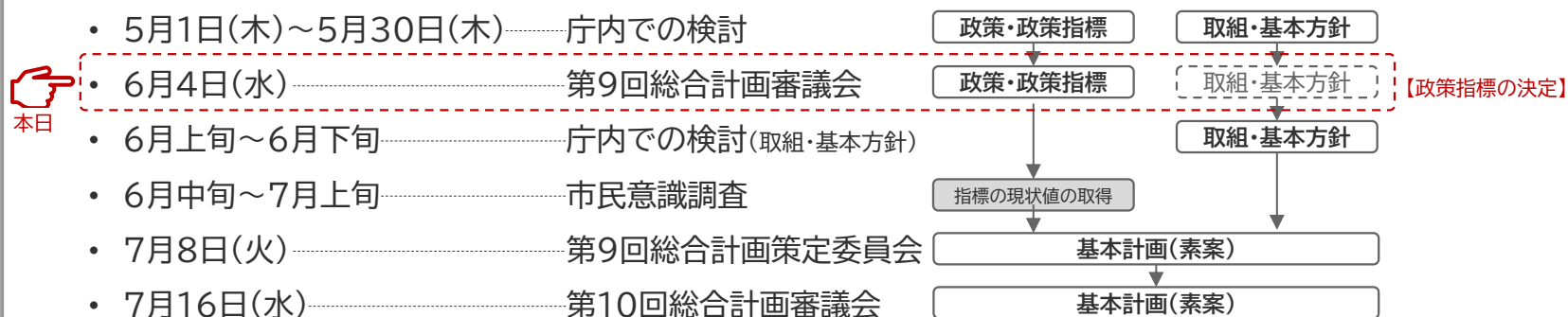


第3次総合計画前期基本計画の 施策別計画(政策・取組・基本方針)について

- 第3次総合計画 前期基本計画 施策別計画(政策・取組・基本方針)について、これまでの議論等を踏まえて事務局にて調整した結果を報告いたします。
- 基本計画素案の作成に向けては、以下のスケジュールにて進めていく予定です。



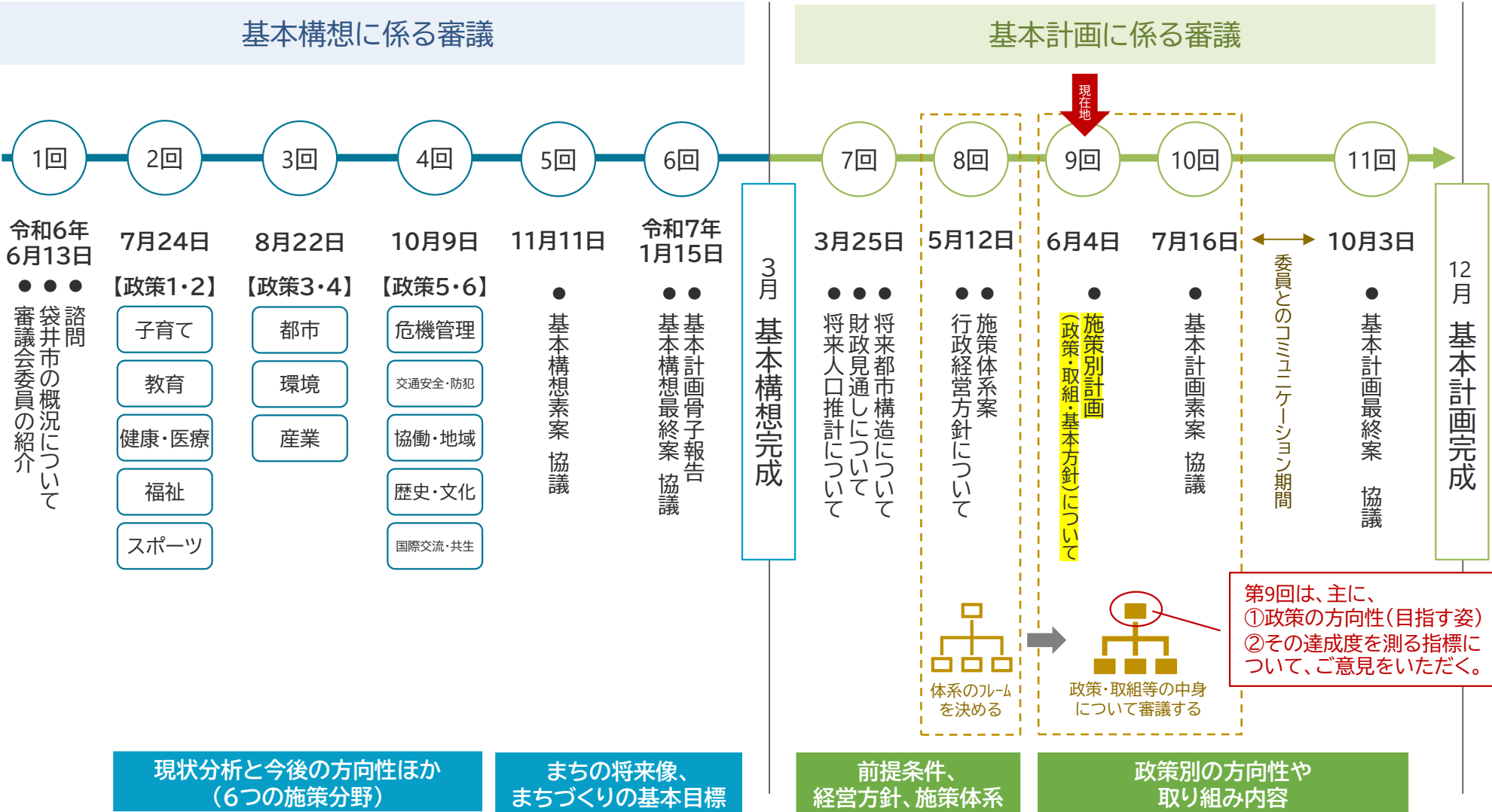
1.施策別計画(政策・取組・基本方針)について

2.指標の考え方について

3.第9回総合計画審議会における意見交換について

総合計画審議会の開催予定について(策定スケジュール)

● 総合計画審議会は、基本構想に係る審議を6回、基本計画に係る審議を5回、計11回開催する予定です。



施策別計画(政策・取組・基本方針)の検討状況について

- これまでの審議会や庁内での検討を踏まえ、事務局にて施策別計画(政策、取組、基本方針)のとりまとめを行っています。
- 第9回総合計画審議会では「政策」を中心に議論し、第10回は「取組」を中心に議論する予定です。

総合計画審議会での議論

■「政策」のベースとなる資料

●既存計画の政策ごとのSWOT要因分析



第2~4回
総計審

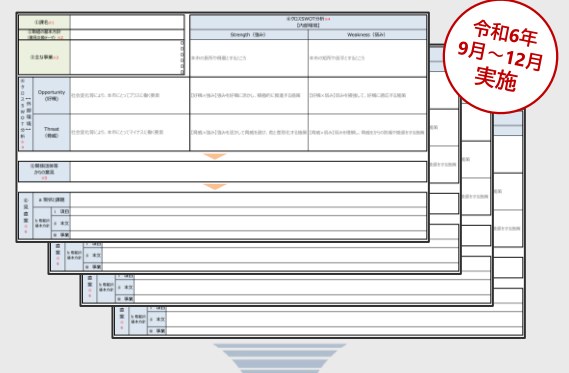
●基本構想を踏まえた基本計画のポイントや考え方



庁内検討 関係団体等の意見

■「取組」のベースとなる資料

●取組ごとの基本方針の見直し(関係団体等との意見交換)



■政策について 第9回総計審



■取組(基本方針含む)について 第10回総計審

「取組ごとの基本方針の見直し」をベースに、新たな施策体系に整理して作成



施策別計画(政策・取組・基本方針)の検討

政策を踏まえて調整

取組の内容を挿入(右側部分)

政策指標の現状値と目標値は、
市民意識調査の結果を踏まえて検討

今後、政策指標と連動するような
客観的指標を検討予定

第3次総合計画 施策別計画(施策体系)

基本構想

まちの
将来像

まちづくり
の基本目標

にぎわい ずっと続くまち ふくろい

誰もが笑顔で自分らしく輝けるまちの実現

住み続けたいと思える
魅力あふれるまちの実現

多彩なつながりで
支え合いを実感できるまちの実現

政策

政策1:こども家庭
安心して
子どもを生ま
育てられるま
ちを目指します

政策2:教育
学び合い
成長できるま
ちを目指します

政策3:健康福祉
笑顔でいきいき
と暮らせるま
ちを目指します

政策4:まちづくり
環境にやさしく
快適に暮らせる
まちを目指します

政策5:社会インフラ
生活基盤の整った
持続可能な安全
なまちを目指します

政策6:産業・経済
稼ぐチカラの
向上による
活力みなぎるま
ちを目指します

政策7:文化・観光交流
交流が広がる
魅力的なまち
を目指します

政策8:市民生活
つながりによる
安心と多様性
のあるまち
を目指します

政策9:危機管理
災害に強い
支え合いのま
ちを目指します

取組

取組1

出産前からの切れ目のない支援

取組2

みんなで支え合う子育て環境の充実

取組1

未来に輝く若者の育成

取組2

教養豊かな人づくり

取組1

生涯いきいきと過ごせる健康づくりの推進

取組2

誰もがしあわせに暮らせる高齢者支援の推進

取組3

安心できる地域医療の充実

取組4

自分らしく暮らせる障がい者・生活困窮者支援

取組1

魅力ある拠点づくり

取組2

豊かな環境の醸成と継承

取組3

良好な市街地の形成

取組1

持続的なインフラメンテナンスの推進

取組2

上下水道の持続可能な経営

取組3

水害等に強いまちづくり

取組1

産業の新たな展開の推進

取組2

経営力の高い農業の振興

取組3

魅力的な商業・サービス業の振興

取組1

文化芸術の振興と戦略的な観光の推進

取組2

スポーツを活かした交流の促進

取組1

市民と行政の協働によるまちづくり

取組2

市民による生活環境の向上

取組3

共生社会の確立

取組1

防災減災対策の推進と危機管理体制の強化

取組2

消防・救急救命体制の充実

基本方針

1 2 3 ……

組織・人事・財政などの行財政改革やデジタル・多文化共生・官民共創など分野共通の取組について、行政経営方針を踏まえつつ、政策とは別に「基盤」として基本計画に位置付けます。

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策1・政策2】

政策1 安心して子どもを産み育てられるまちを目指します

こども家庭

こども家庭分野では、「安心して子どもを産み育てられるまち」を実現するために、出産前から途切れない支援の提供と、地域全体で支え合う子育て環境の充実に取り組みます。これにより、子育て家庭が安心して暮らせる環境を構築します。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「安心して子どもを産み育てることができるまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、 今後実施する市民アンケート の結果を踏まえて検討します (現時点では空欄)。	
「子育て支援が手厚いまち」だと思ふ市民の割合		
「就学前の教育・保育が充実しているまち」 だと思ふ市民の割合		

取組1 出産前からの切れ目のない支援

<基本方針> 1. 安心して子どもを産み育てられる支援体制の充実

主な事業：妊産婦支援事業、乳幼児健診・相談事業、伴走型相談支援、産婦・赤ちゃん訪問、胎児期からの健康支援事業、歯科保健推進事業、食育推進事業、子育て支援拠点運営事業、ファミリーサポートセンター事業

2. 子どものすこやかな育ちに向けた支援の充実

主な事業：児童虐待防止対策事業、児童発達支援事業、子ども支援トータルサポート事業

3. 子ども一人ひとりを大切にしたい支援の充実

主な事業：多様なニーズに応える子ども支援推進事業、不登校児童生徒等支援推進事業、外国人児童生徒等への支援推進事業

取組2 みんなで支え合う子育て環境の充実

<基本方針> 1. 安心して子どもを育てられる環境の整備

主な事業：乳幼児保育事業、幼児教育・保育事業、幼児教育センターの運営、適正な教育・保育環境の検討と確保、放課後児童クラブ運営

2. 円滑な接続と質の高い教育保育の実現

主な事業：幼小中一貫教育推進、就学前・架け橋プログラム推進事業、幼児教育の学び強化事業

政策2 学び合い成長できるまちを目指します

教育

教育分野では、「学び合い成長できるまち」を目指し、未来に輝く若者の育成と教養豊かな人づくりに取り組みます。この方針により、地域社会の成長と発展を支える人材を育てることを目指します。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「心ゆたかでたくましい若者が育つまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、 今後実施する市民アンケート の結果を踏まえて検討します (現時点では空欄)。	
「小中学校などの教育環境が整っているまち」 だと思ふ市民の割合		
「学びたいことを学べる機会があるまち」 だと思ふ市民の割合		

取組1 未来に輝く若者の育成

<基本方針>

1. 「生きる力」の育成

主な事業：心ゆたかな人づくり推進事業、世界につながるコミュニケーション推進事業、幼小中一貫教育推進、地域とともにある学校づくり推進事業

2. 「確かな学力」を育む教育の推進

主な事業：「考える力」育成推進事業、学びの未来創造事業

3. 健やかな心身を育む教育の推進

主な事業：健やかな心身育成推進事業、命を守る教育推進事業、いじめ防止推進事業、部活動の地域展開

4. 子どもの健全な成長を支える安全安心な給食の提供

主な事業：おいしい給食推進事業、学校給食センター整備事業

5. 質の高い教育環境の整備

主な事業：小・中学校施設維持管理・機能向上事業、ICT教育環境整備事業

取組2 教養豊かな人づくり

<基本方針>

1. 社会全体が連携した青少年健全育成の推進

主な事業：青少年指導者養成事業、青少年育成事業、放課後子ども教室推進事業、海外留学派遣支援事業

2. 市民の学び合い・地域づくりへの支援

主な事業：社会教育振興事業、大学を活かしたまちづくり事業

3. 読書活動の推進と図書館機能の拡充

主な事業：図書館蔵書充実事業、子ども読書活動推進事業、まちじゅう図書館推進事業

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策3】

政策3

健康福祉

笑顔でいきいきと暮らせるまちを目指します

健康福祉分野では、「笑顔でいきいきと暮らせるまち」を実現するため、生涯いきいきと過ごせる健康づくりの推進や、誰もがしあわせに暮らせる高齢者支援、安心できる地域医療の充実、自分らしく暮らせる障がい者・生活困窮者支援を行います。これにより、すべての住民が安心して自分らしい生活を送れる環境を整備します。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「生涯にわたり、いきいきと健康に過ごせるまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、 今後実施する市民アンケート の結果を踏まえて検討します (現時点では空欄)。	
「医療サービスを安心して利用できるまち」 だと思ふ市民の割合		
「高齢者や障がい者が生きがいを持ち、自分らしく暮ら すことができるまち」だと思ふ市民の割合		

取組1 生涯いきいきと過ごせる健康づくりの推進

<基本方針> 1. 多様な主体との連携による健康づくりの推進

主な事業：ふくろい健康保健室、よりみち保健室、出前健康教室、でん伝体操・シニアサークル普及事業、健康応援パートナーズ

2. 世代を通じた健康づくりの推進

主な事業：生活習慣病予防事業、子ども健康教育支援事業、喫煙防止講座、予防接種・感染症予防事業、こころの健康・自殺対策事業

3. 生活習慣病等の早期発見と重症化予防

主な事業：がん検診事業、市国保特定健康診査等事業、その他検診事業、高齢者と保健事業と介護予防の一体的取組事業、市国保特定健康診査及び特定保健指導

取組2 誰もがしあわせに暮らせる高齢者支援の推進

<基本方針> 1. 自分らしく安心して暮らせる地域包括ケアシステムの充実

主な事業：総合相談窓口、地域包括支援センター運営、認知症総合支援事業、在宅医療・介護連携推進事業、在宅高齢者福祉サービス、生活支援体制整備事業、認知症地域支え合い事業、介護支援ボランティア事業

2. 安心な生活を支援するための介護保険事業の実施

主な事業：介護保険事業、介護給付適正化事業、介護人材の確保

取組3 安心できる地域医療の充実

<基本方針> 1. 切れ目のない持続可能な地域医療体制の確保

主な事業：中東遠総合医療センター運営支援、聖隷袋井市民病院運営

2. 持続可能な救急医療体制の確保

主な事業：地域医療啓発事業、医師会・医療機関との連携推進、休日急患診療室運営

取組4

自分らしく暮らせる障がい者・生活困窮者支援

<基本方針>

1. 自立した生活の支援

主な事業：自立支援給付（障害福祉サービス）、地域生活支援事業、聴覚障がい者に対する手話通訳者・要約筆記者派遣事業

2. 社会福祉施設の整備支援

主な事業：社会福祉施設設備整備費補助事業

3. 障がい者への理解と地域の交流の支援

主な事業：身体障がい者に対する緊急通報システム貸与事業、知的障がい啓発、災害時の要配慮者支援事業

4. 生活困窮家庭の生活支援

主な事業：生活保護事業、生活困窮者自立支援事業

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策4】

政策4

まちづくり

環境にやさしく快適に暮らせるまちを目指します

まちづくり分野では、「環境にやさしく快適に暮らせるまち」を目指し、魅力ある拠点づくり、豊かな環境の醸成と継承、良好な市街地の形成に取り組みます。この取り組みにより、持続可能で住みやすいまちを実現します。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「生活に必要なサービスや移動手段などが充足しているまち」だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、今後実施する市民アンケートの結果を踏まえて検討します（現時点では空欄）。	
「脱炭素や再生可能エネルギー活用等、環境に配慮した取り組みが進んでいるまち」だと思ふ市民の割合		
「まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所があるまち」だと思ふ市民の割合		

取組1

魅力ある拠点づくり

<基本方針> 1. 生活機能が集約した魅力ある拠点の形成

主な事業：袋井駅南地区まちづくり事業、袋井駅南都市拠点土地区画整理事業、fukuroi Central Park構想推進事業、無電柱化計画推進事業、空き家対策事業、景観形成推進事業、回遊性向上事業、各種計画策定事業

2. 拠点間をつなぐネットワークの整備

主な事業：地域まちづくり支援事業、幹線道路整備事業

3. 安全で安心な利便性の高い道路整備の推進

主な事業：街路整備事業、幹線道路整備事業（再掲）、生活道路整備事業

4. 移動手段として選択される公共交通網の構築

主な事業：自主運行バス等運行事業、生活バス路線維持補助事業、天竜浜名湖鉄道運営支援事業

取組2

豊かな環境の醸成と継承

<基本方針> 1. 環境保全意識の高揚

主な事業：環境教育、エコフェスタ、ゼロカーボンシティふくろい推進事業、PPAIによる公共施設太陽光発電設備設置、J-クレジット等環境価値活用事業

2. 快適な生活環境の保全

主な事業：環境保全事業、美化運動推進事業、飼い犬管理事業、不法投棄対策事業

3. 資源循環型社会の推進

主な事業：バイオマス利活用推進事業、e.CYCLE事業、卒fit電力地産地消事業、ペットボトル資源循環水平リサイクル事業

取組3

良好な市街地の形成

<基本方針> 1. 歴史・文化など地域資源の保全と良質な景観形成の推進

主な事業：景観形成推進事業、Fukuroi Central Park構想推進事業（再掲）、屋外広告物適正化事業、無電柱化計画推進事業（再掲）、地域まちづくり支援事業（再掲）

2. 総合的な住宅施策の推進

主な事業：袋井市住生活基本計画、袋井市公営住宅等長寿命化事業、都市計画制度の適正活用、立地適正化計画の適正活用、土地利用事業の適正化

3. 空き家等の利活用の促進と適正管理

主な事業：袋井市住生活基本計画（再掲）、空き家対策推進事業

4. 歩いてみたくなる水辺空間の創出

主な事業：みずべ活用推進事業、Fukuroi Central Park構想推進事業（再掲）

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策5】

政策5 生活基盤の整った持続可能で安全なまちを目指します

社会インフラ

社会インフラ分野では、「生活基盤の整った持続可能で安全なまち」を目指し、持続的なインフラメンテナンスの推進、上下水道の持続可能な経営、水害等に強いまちづくりに取り組みます。これにより、安全で安定した生活環境を確保し、まちの持続的な発展をサポートします。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「道路や橋梁、河川などが適切に管理されているまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、 今後実施する市民アンケート の結果を踏まえて検討します (現時点では空欄)。	
「水道水を安心して使用できているまち」 だと思ふ市民の割合		
「洪水などの水害対策が進められているまち」 だと思ふ市民の割合		

取組1 持続的なインフラメンテナンスの推進

<基本方針> 1. 安全で安心な道路の維持管理の推進

主な事業：道路橋梁維持管理事業、道路・橋梁の長寿命化事業、インフラメンテナンス包括的民間委託事業

2. 安全で安心な河川・排水路の維持管理の推進

主な事業：河川排水路維持管理事業、インフラメンテナンス包括的民間委託事業(再掲)

3. 利用しやすい公園緑地等維持管理の推進

主な事業：公園維持管理事業、公園施設長寿命化事業、街路樹管理委託事業、公園芝生・樹木等管理委託事業、海の賑わい創出事業

4. 公営住宅等維持管理の推進

主な事業：袋井市公営住宅等長寿命化事業

取組2 上下水道の持続可能な経営

<基本方針> 1. 水道水の安定供給の確保

主な事業：基幹管路耐震化事業、配水支管更新事業、小口径老朽管更新事業、水道施設(ハコモノ)更新事業、技術職員の確保と専門人材の育成

2. 水道事業の健全経営の確保

主な事業：経営戦略改定事業、水道事業の広域化事業、収入確保とコスト削減に向けた取り組み

3. 水辺環境の保全、改善に向けた生活排水対策の推進

主な事業：公共下水道事業、総合地震計画、耐水化計画、合併処理浄化槽普及事業

取組3 水害等に強いまちづくり

<基本方針> 1. 流域治水の推進

主な事業：河川改修事業、雨水ポンプ場整備事業、雨水貯留施設整備事業

2. 防災都市づくり計画等の推進

主な事業：事前復興まちづくりの推進、都市計画制度の適正活用、狹隘道路整備事業、立地適正化計画の適正活用(再掲)

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策6】

政策6 稼ぐチカラの向上による活力みなぎるまちを目指します

産業・経済

る産業・経済分野では、「稼ぐチカラの向上による活力みなぎるまち」を目指し、産業の新たな展開の推進、経営力の高い農業の振興、魅力的な商業・サービス業の振興に取り組みます。これにより、地域経済の活性化と持続的な成長を支えます。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「産業に活力があり、今後さらに発展していくまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、 今後実施する市民アンケート の結果を踏まえて検討します (現時点では空欄)。	
「雇用の機会に恵まれているまち」だと思ふ市民の割合		
「魅力的・個性的な個店があるまち」だと思ふ市民の割合		

取組1 産業の新たな展開の推進

<基本方針> 1. 環境の変化に対応できる「稼ぐチカラ」の強化

主な事業：創業支援事業、スタートアップ推進事業、中小企業等デジタル化等推進事業、ふくろい産業イノベーション推進事業

2. 企業誘致の推進

主な事業：企業誘致活動事業、(仮称)愛野地区産業用地創出事業、企業立地補助金交付事業

3. 雇用対策と人材育成

主な事業：高校生と企業を結ぶ合同企業説明会開催事業、高校生対象の地元企業見学バスツアー事業、就職情報サイト運営事業、小学生のお仕事体験事業

取組2 経営力の高い農業の振興

<基本方針> 1. 次代の担い手育成の推進

主な事業：担い手育成支援対策事業、農業振興推進事業、袋井市農業振興会補助事業

2. 農地の基盤整備と多面的機能の維持

主な事業：農業施設維持管理事業、排水機場維持管理事業、国・県事業負担金、農業委員会事業、多面的機能支払交付金事業

3. 農産物の高付加価値化と販路拡大

主な事業：袋井茶振興事業、クラウンメロン振興事業、経営所得安定対策推進事業、ふくろいブランド米開発販売促進事業

4. 安全・安心な農産物づくりと地産地消の推

主な事業：おいしい給食推進事業(再掲)、学校給食センター整備事業(再掲)、環境保全型農業直接支援対策事業、6次産業化促進支援事業

5. 農資源の更なる有効活用

主な事業：市民農園運営事業、耕作放棄地対策事業

取組3 魅力的な商業・サービス業の振興

<基本方針> 1. 事業者等の経営力向上の支援

主な事業：個店魅力アップ事業、商業イベント事業、特産品開発事業費補助金

2. 消費者トラブルの解決と防止のための啓発の支援

主な事業：消費生活相談、消費者啓発事業

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策7】

政策7

文化・観光交流

交流が広がる魅力的なまちを目指します

文化・観光交流分野では、「交流が広がる魅力的なまち」を目指し、文化芸術の振興と戦略的な観光の推進、そしてスポーツを活かした交流の促進に取り組みます。これにより、地域の魅力を高め、多様な交流によって活気あふれるまちづくりを実現します。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「観光やスポーツなどの交流でにぎわっているまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、 今後実施する市民アンケート の結果を踏まえて検討します (現時点では空欄)。	
「文化芸術や地域の歴史・伝統文化に触れる機会があるまち」だと思ふ市民の割合		
「誰もが気軽にスポーツを楽しめるまち」 だと思ふ市民の割合		

取組1

文化芸術の振興と戦略的な観光の推進

<基本方針>

1. 文化・芸術の振興と郷土の歴史資源の保存・活用

主な事業：月見の里学遊館施設管理・運営事業、メロウプラザ管理運営事業、郷土資料館維持管理・運営事業、袋井市こども交流館あそびの杜整備事業

2. 袋井ブランドの活用

主な事業：袋井観光ルネッサンス事業、袋井市特産品開発事業費補助金、エコバ来訪者をターゲットとした経済観光推進事業

3. マーケティングの推進

主な事業：袋井市観光協会支援事業、観光担い手育成事業

4. 担い手の充実と育成

主な事業：袋井市観光協会支援事業、観光担い手育成事業

取組2

スポーツを活かした交流の促進

<基本方針>

1. 多様性に応じたスポーツ活動の推進

主な事業：各種スポーツ教室・各種スポーツイベントの開催、スポーツ指導者派遣事業、アクティブ・チャイルド・プログラム事業

2. スポーツ活動を支える環境の充実

主な事業：公共運動施設・総合体育館・学校運動施設管理運営事業、スポーツ指導者連携強化事業、スポーツ選手激励事業、トップアスリート交流事業、中学校部活動地域展開事業

3. スポーツの魅力による地域活力の創出

主な事業：スポーツ合宿補助金交付事業、スポーツ飯の開発、プロスポーツチームとの連携

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策8】

政策8 つながりによる安心と多様性のあるまちを目指します

市民生活

市民生活分野では、「つながりによる安心と多様性のあるまち」を目指し、市民と行政が協働するまちづくり、市民による生活環境の向上、そして共生社会の確立に取り組みます。これにより、住民が安心して暮らし、多様性を尊重し合うまちを築きます。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「人とのつながりや様々な価値観を受け入れる雰囲気があるまち」だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、今後実施する市民アンケートの結果を踏まえて検討します（現時点では空欄）。	
「地域活動（自治会・地域行事・防犯活動等）への市民参加が盛んなまち」だと思ふ市民の割合		
「日ごろから外国人市民との関りや活躍機会があるまち」だと思ふ市民の割合		

取組1 市民と行政の協働によるまちづくり

<基本方針>

1. 自治会（連合会）活動の維持・促進

主な事業：自治会関係支援事業、コミュニティ施設整備支援事業、コミュニティ活動支援事業

2. 多様な担い手による地域づくり活動の充実・支援

主な事業：コミュニティセンターを拠点とした地域づくり事業、コミュニティ情報発信事業

3. 市民活動の促進と交流・連携の機会の創出

主な事業：市民活動普及事業、協働まちづくりセンター管理運営事業、協働まちづくり事業

取組2 市民による生活環境の向上

<基本方針>

1. ごみの適正な排出の促進

主な事業：ふくろい5330運動、ごみの収集・運搬・処理事業、古紙等資源集団回収事業奨励金交付事業

2. 交通安全対策の推進

主な事業：交通安全施設整備事業、交通安全対策推進事業

3. 地域における防犯活動の支援

主な事業：防犯パトロール、防犯灯補助事業、防犯対策推進事業

4. 地域の愛護活動・緑化活動の支援

主な事業：道路愛護活動事業、河川・海岸愛護活動事業、公園愛護活動事業、花壇維持管理事業、花工場運営事業、花咲くふくろい推進事業、花育推進事業、愛野駅メモリアルロード整備事業

取組3 共生社会の確立

<基本方針>

1. 男女共同参画と女性の活躍の推進

主な事業：男女共同参画プラン推進事業

2. 多文化共生の推進

主な事業：日本語教室開催、地域共生セミナー開催、異文化体験事業の開催

3. 多様な価値観が尊重される共生社会の推進

主な事業：人権啓発推進計画、再犯防止推進計画

第3次総合計画 施策別計画（政策ごとの概要）【政策9】

政策9

危機管理

災害に強い支え合いのまちを目指します

危機管理分野では、「災害に支え合いの強いまち」を目指し、防災減災対策の推進と危機管理体制の強化、そして消防・救急救命体制の充実に取り組みます。これにより、災害に強い地域社会を構築し、住民の安全と安心を確保します。

政策指標

指標名	現状値	目標値
「日ごろから災害に備えた家具固定や非常持ち出し品の用意をするなど、各家庭の防災意識が高いまち」 だと思ふ市民の割合	政策指標の現状値と目標値は、今後実施する市民アンケートの結果を踏まえて検討します（現時点では空欄）。	
「自主防災隊など、災害時の地域の協力体制が整っているまち」だと思ふ市民の割合		
「防災情報の周知や避難対策、消防・救急体制がしっかりしているまち」だと思ふ市民の割合		

取組1

防災減災対策の推進と危機管理体制の強化

<基本方針>

1. 家庭における防災減災対策(自助)の推進

主な事業：家庭内減災対策推進事業、住宅等耐震性向上事業

2. 地域防災力(共助)の強化

主な事業：自主(連合)防災隊育成事業、防災訓練事業

3. 危機管理体制(公助)の強化

主な事業：地域防災計画等推進事業、災害対策用資機材等整備事業、防災訓練事業(再掲)、袋井市防災センター維持管理事業、防災情報機器維持管理事業

4. 津波・洪水・土砂災害被害の軽減

主な事業：津波対策事業、土砂災害ハザードマップの作成、土砂災害防災訓練

5. 原子力災害への対策

主な事業：地域防災計画等推進事業(再掲)

取組2

消防・救急救命体制の充実

<基本方針>

1. 消防力の強化

主な事業：袋井消防本部アクションプラン推進事業、消防資機(器)材整備事業、消防団運営事業

2. 火災予防の推進

主な事業：保育園・幼稚園を対象とした防火教育、高齢者施設や団体に対する防災講話事業

3. 救急救命体制の強化

主な事業：普通救命講習、応急救護指導、消防団運営事業

1.施策別計画(政策・取組・基本方針)について

2.指標の考え方について

3.第9回総合計画審議会における意見交換について

指標設定の考え方と検討手順について

- 次期総合計画では「政策指標」に主観的指標を用い、「取組指標」に主に客観的指標を用いることを基本とします。
- 政策指標を検討する際は、まずは政策の目指す姿を明確にした上で項目を検討します。その後、現状値を調査した上で目標値を検討します。

■指標設定の考え方について

政策指標

「政策指標」は、政策の進捗を総合的に測るものとして、**主観的指標**を用いることとし、各政策3つ設定、毎年、市民意識調査を実施します

【主観指標のメリット】

- ・ 客観指標では捉えにくい総合的な評価が可能(例:生活の質、安心感、満足感など)
- ・ 市民の実感を評価に取り入れることで、市民生活への影響をより直接的に評価

取組指標

「取組指標」は、当該取組の進捗を測るものとして、「政策指標」との関係性を意識しつつ関連する個別計画等の主要な指標などから選定します

「取組指標」には**客観的指標**を可能な限り取り入れ、政策と取組を総合して、政策評価を実施することを検討します

<指標設定のイメージ(教育分野の場合)>

政策指標

政策1:こども家庭 安心して子どもを生み育てられるまちを目指します **主観** (市民意識調査)

「安心して子どもを生み育てることができるまち」 だと思ふ市民の割合	現状〇%	目標〇%
「子育て支援が手厚いまち」だと思ふ市民の割合	現状〇%	目標〇%
「就学前の教育・保育が充実しているまち」 だと思ふ市民の割合	現状〇%	目標〇%

取組1 出産前からの切れ目のない支援

取組2 みんなで支え合う子育て環境の充実

主観

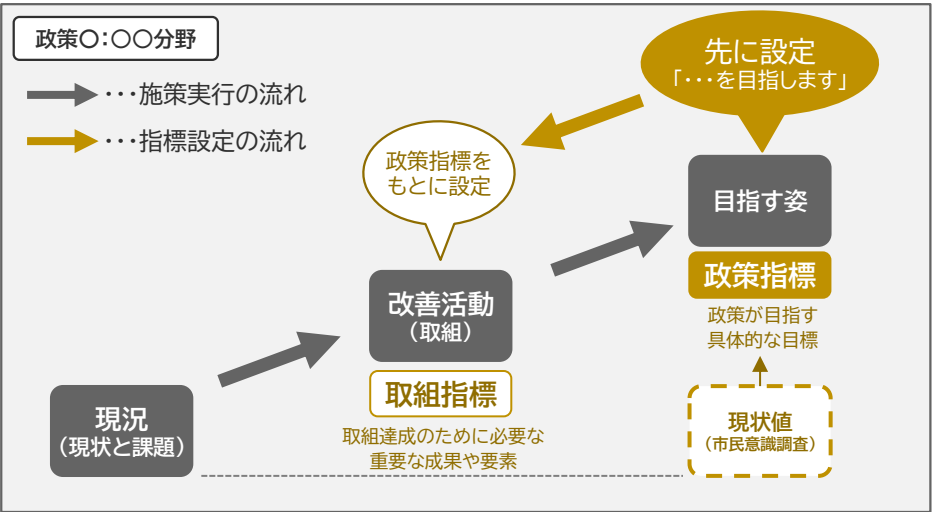
主に客観

取組指標

〇〇の割合	現状〇%	目標〇%
××の値	現状〇件	目標〇件
△△人数	現状〇人	目標〇人

〇〇の割合	現状〇%	目標〇%
××の値	現状〇件	目標〇件
△△人数	現状〇人	目標〇人

■指標を検討する手順について



指標は、計画の進捗把握と評価基準のために重要です。
指標設定については、以下の手順にて検討を進めます。

1	政策指標の検討 【6月4日:第9回総計審】	「政策の目指す姿」を確認した上で、政策指標の項目を検討します。
2	市民意識調査の実施 【6月中旬以降】	政策指標の目標値設定のため、市民意識調査を実施して現状値を把握します。
3	取組指標の検討 【7月16日:第10回総計審】	「政策の目指す姿」を達成するために必要な要素として、各取組における重要な指標を選定し、目標値を検討します。

第3次総合計画の市民意識調査について

- 次期総合計画の計画期間では、政策指標に対する市民意識調査を毎年実施します。

第3次総合計画 市民意識調査

- ・ 市内在住18歳以上の方3,000人を無作為に抽出して実施
- ・ 調査票を郵送し、回答は紙・オンラインを併用

- 第3次総合計画に基づいて実施する9政策に関連して、市民の実感をアンケートにて確認する
- 設問基本形:袋井市は「●●なまち」だと思いますか？

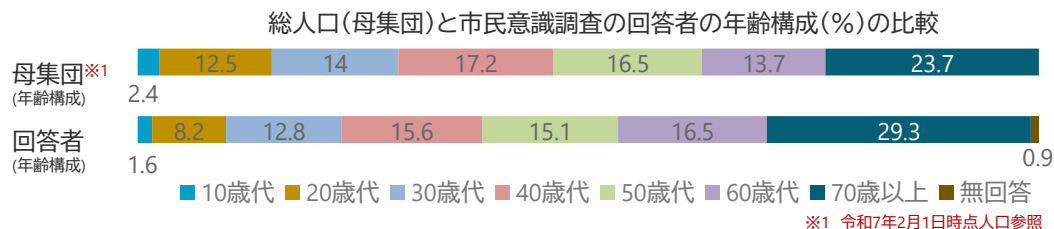
■例:「政策1:こども家庭」の場合

1. 袋井市は「安心して子どもを生み育てることができるまち」だと思いますか？
1 思う 2 やや思う 3 あまり思わない 4 思わない 5 わからない
2. 袋井市は「子育て支援が手厚いまち」だと思いますか？
1 思う 2 やや思う 3 あまり思わない 4 思わない 5 わからない
3. 袋井市は「就学前の教育・保育が充実しているまち」だと思いますか？
1 思う 2 やや思う 3 あまり思わない 4 思わない 5 わからない

政策ごと3問×9政策＝全27問 毎年3,000人を対象に実施

【参考】市民意識調査 概要(R6年度実績)

- ・ 調査対象:市内在住の18歳以上の方3,000人を無作為抽出
- ・ 調査期間:令和6年5月17日～6月7日(3週間)
- ・ 回答状況:1,156件(回答率38.5%)



1.施策別計画(政策・取組・基本方針)について

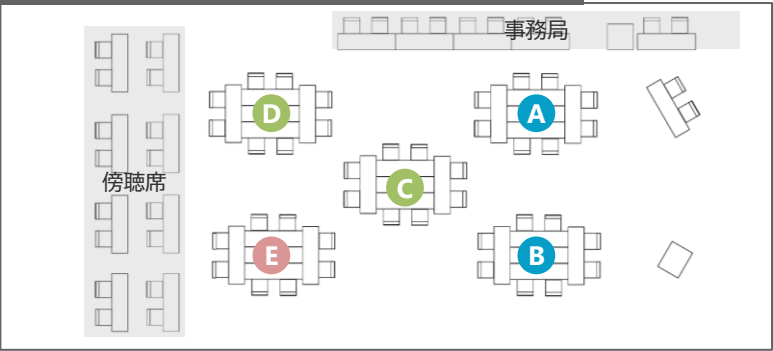
2.指標の考え方について

3.第9回総合計画審議会における意見交換について

第9回総合計画審議会の意見交換について

● 第3次総合計画 基本計画 施策別計画について、グループに分かれて、それぞれの政策について意見交換を行います。

会場レイアウト 袋井新産業会館キラットあきはホール



グループごとの審議について

- グループごとの**進行**は、事務局(企画政策課職員)が担当します
- 書記**は、業務受託事業者(ランドブレイン)が担当します
- 政策分野の**担当部長**が、各グループの意見交換に参加します
- 意見交換終了後、全体で結果を共有する時間を設けます
審議会委員から1名、**結果を共有する方**を選出してください
- オンライン参加者**のみで1グループを編成します

意見交換のグループ分けについて

意見交換60分+全体共有25分

■Aグループ こども家庭、教育

委員	備考
篠田 久美	子育て支援
高橋 佐智子	移住
吉田 陽子	教育
事務局等	備考
長谷川 修一	こども若者家庭センター長
石黒 克明	教育部長
小澤 一則	教育部教育監
企画政策課 (事務局)	進行
ランドブレイン (支援業務受託者)	書記

■Bグループ 健康福祉

委員	備考
岩本 寛人	地域医療
梅田 和寛	地域福祉
山本 精一郎	健康長寿
事務局等	備考
鈴木 浩方	総合健康センター長
清水 修二	市民生活部長
金原 佳紀	議会事務局長
企画政策課 (事務局)	進行
ランドブレイン (支援業務受託者)	書記

■Cグループ まちづくり、社会インフラ

委員	備考
鈴木 滋彦	農業、環境
寒竹 伸一	都市計画、景観
諸井 まり	若者・Uターン、文化芸術
事務局等	備考
富山 正俊	環境水道部長
石田 和也	都市建設部長
杉山 和昭	都市建設部技監
企画政策課 (事務局)	進行
ランドブレイン (支援業務受託者)	書記

■Dグループ 産業・経済、文化・観光交流

委員	備考
内野 逸勢	金融経済
西村 淳子	農業
藤雄 和茂	観光
事務局等	備考
小久江 恵一	財政部長
藤田 佳三	産業部長
後藤 裕太	産業戦略官
企画政策課 (事務局)	進行
ランドブレイン (支援業務受託者)	書記

■Eグループ 市民生活、危機管理

委員	備考
朝比奈 馨	地域コミュニティ
高橋 良和	危機管理、広域行政
松島 和美	地域産業、ローカルメディア
事務局等	備考
村田 雅俊	総務部長
渡邊 浩司	危機管理部長
大庭 英男	消防長
企画政策課 (事務局)	進行
ランドブレイン (支援業務受託者)	書記

■オンライン 産業・経済、文化・観光交流

委員	備考
坂下 哲也	デジタル
末延 則子	女性活躍
高畑 幸	国際交流、多文化共生
事務局等	備考
小柳津 和彦	企画部長(進行)
-	-
-	-
企画政策課 (事務局)	書記
-	-

(敬称略)

グループごと議論する政策分野と時間配分について

- 意見交換の時間を60分設けます。テーマが2つあるグループは、概ね30分ごと、それぞれのテーマについて意見交換を行います。
- 意見交換後は、各グループ3～4分程度で意見交換の内容を全体に共有してください。

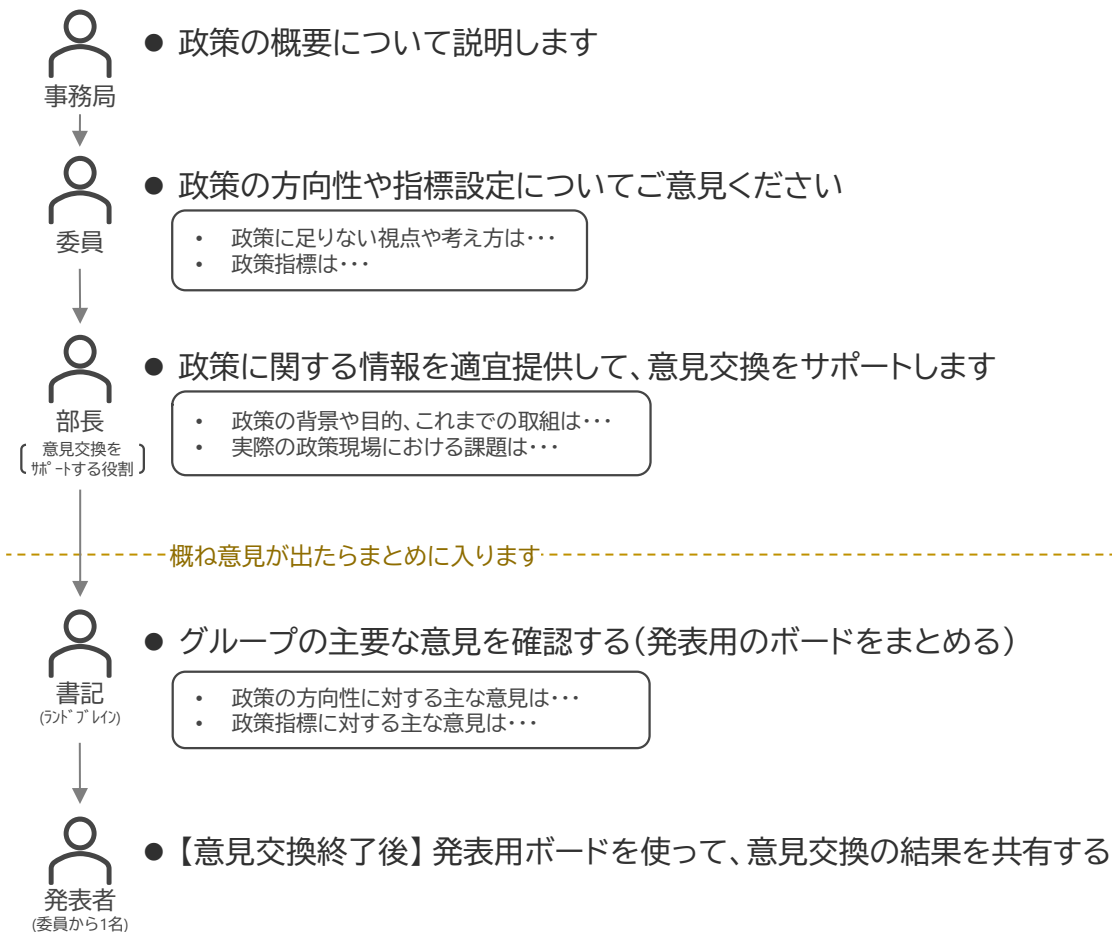
			テーマ①（30分）	テーマ②（30分）	全体共有（25分）※
Aグループ	篠田 久美	こども若者家庭センター長	政策1:こども家庭	政策2:教育	こども家庭 教育 ※各グループ3～4分程度
	高橋 佐智子	教育部長			
	吉田 陽子	教育部教育監			
Bグループ	岩本 寛人	総合健康センター長	政策3:健康福祉		健康福祉
	梅田 和寛	市民生活部長			
	山本 精一郎	議会事務局長			
Cグループ	鈴木 滋彦	環境水道部長	政策4:まちづくり	政策5:社会インフラ	まちづくり 社会インフラ
	寒竹 伸一	都市建設部長			
	諸井 まり	都市建設部技監			
Dグループ	内野 逸勢	財政部長	政策6:産業・経済	政策7:文化・観光交流	産業・経済 文化・観光交流
	西村 淳子	産業部長			
	藤雄 和茂	産業戦略官			
Eグループ	朝比奈 馨	総務部長	政策8:市民生活	政策9:危機管理	市民生活 危機管理
	高橋 良和	危機管理部長			
	松島 和美	消防長			
オンライン	坂下 哲也	企画部長	政策6:産業・経済	政策7:文化・観光交流	産業・経済 文化・観光交流
	末延 則子				
	高畑 幸				

（委員順不同、敬称略）

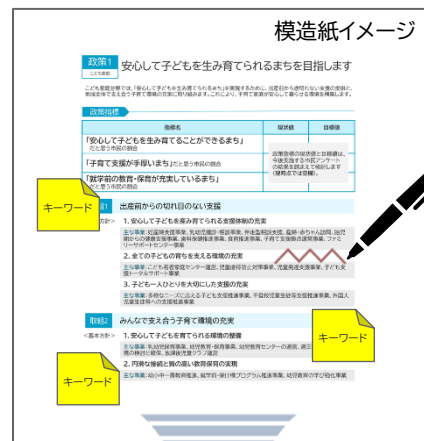
意見交換の進め方について

- 意見交換では、**①政策の方向性(目指す姿)**と**②その達成度を測る指標**について、主にご意見ください。
- 政策指標については、**審議会からのご意見を踏まえて市民意識調査を実施**し、現状値を把握した上で目標値を検討していきます。

＜グループごとの主な流れ＞ ※テーブルの進行は事務局にて行います



意見交換の内容をメモするため、「政策ごとに概要資料」を印刷した模造紙を各テーブルに用意します。
(キーワードを付箋で貼ったり、意見のメモに使います)



主要な意見を3つ、それぞれの発表用ボードにまとめる

政策の方向性に対する主な意見	政策指標に対する主な意見
1	1
2	2
3	3

→ 頂いたご意見踏まえて、
政策・取組の見直しを行い、
次回総計審にお諮りします。

→ 頂いたご意見踏まえて、
正副会長と相談の上で
市民意識調査を実施します